

スタートアップガイド for iOS



改版履歴

改版No.	ページNo	変更内容	日時
1		制定	2014/7/9
2	全般	機能改良に伴う画像の変更	2014/10/29
2	全般	機能改良に伴う語句変更	2014/10/29
3	全般	機能改良に伴う画像の変更	2014/11/27
3	全般	機能改良に伴う語句変更	2014/11/27
3	7	iOS対応バージョン追記	2014/11/27
4	15,35	デフォルト設定の変更に伴う画像の変更	2014/12/5
5	7	iOS対応バージョン追記	2015/1/29
5	全般	機能改良に伴う画像の変更	2015/1/29
6	7	iOS対応バージョン追記	2015/2/17
7	全般	機能改良に伴う画像の変更	2015/3/26
7	7	Android・iOS対応バージョン追記	2015/3/26
7	29,30,31	iOS 8の場合のインストール手順を追記	2015/3/26
8	8	Android・iOS対応バージョン追記	2015/4/30
8	43	よくあるご質問 (FAQ) リンク追記	2015/4/30
9	8	iOS対応バージョン追記	2015/7/22
10	全般	機能改良に伴う画像と文言の変更	2015/9/30
10	8	対応ブラウザからGoogle Chromeを削除	2015/9/30
10	8	iOS 9以降の場合の注意事項について追記	2015/9/30
11	16,17,40,41	項目名変更に伴う修正	2015/12/7
12	8	管理コンソールを閲覧する際のOSを追記	2016/3/24
13	8	バージョンアップ時の手順を追記	2016/4/15
14	8	動作環境の補足事項を2件追記	2016/7/27
14	11	「端末管理に必要なプログラムについて」を追加	2016/7/27
14	13	「端末の準備をする」を追加	2016/7/27
14	全般	文言調整	2016/7/27
15	全般	機能改良に伴う画像と文言の変更	2016/9/27
15	20-30	「MDM証明書をアップロードする」を追加	2016/9/27

改版No.	ページNo	変更内容	日時
16	33	構成プロファイルについての注意事項を追加	2016/10/21
17	22,23,25	MDM証明書に関する注意事項を修正	2016/11/15
18	18	機能追加に伴う画像の変更	2016/12/21
19	8	対応ブラウザからFirefoxを削除	2017/3/1
20	21,22	MDM証明書に関する注意事項を修正	2017/8/8
20	47	iOS 10.3.3の場合の補足事項を1件追記	2017/8/8
21	46,47	iOS 11の場合のAnクライアント（アプリ）インストール手順を追加	2017/10/3
22	8	iOS の仕様変更に伴うアプリバージョンアップ時の注意事項を修正	2018/3/19
22	62	App StoreでAnクライアント（アプリ）をインストールする際の注意事項を追加	2018/3/19
23	44,45,46	iOS 12.2の場合のAn構成プロファイルインストール手順を追加	2019/4/5

目次

announce

1. 納品物 (p.5)
2. 動作環境 (p.7)
3. 利用開始までの流れ (p.9)
4. 端末管理に必要なプログラムについて (p.11)

guide

1. 端末の準備をする (p.13)
2. 管理コンソールにログインする (p.16)
3. MDM証明書をアップロードする (p.20)
 - 3-1 MDM証明書をアップロードする前に確認する (p.21)
 - 3-2 管理コンソールからベンダー署名付きCSRファイルをダウンロードする (p.23)
 - 3-3 APCPからMDM証明書をダウンロードする (p.25)
 - 3-4 管理コンソールにMDM証明書をアップロードする (p.28)
 - 3-5 MDM証明書のアップロードに失敗した時の対処方法 (p.30)
4. 端末情報を登録する (p.31)
 - 4-1 登録前に確認する (p.32)
 - 4-2 1台ずつ登録する (p.34)
 - 4-3 一括で登録する (p.36)
5. ユーザーに端末登録URLを通知する (p.39)
 - 5-1 端末登録URLをメールで通知する (p.40)
 - 5-2 端末登録URLをその他の方法で通知する (p.42)
6. 端末にインストールする (p.43)
 - 6-1 端末にインストールする (p.44)
 - 6-2 インストールに失敗した時の対処方法 (p.56)
7. インストール後に確認する (p.58)
8. 端末登録URLを再発行する (p.60)

補足資料：

Anクライアント（アプリ）を後からインストールする (p.63)

お問い合わせ先 (p.66)

納品物

1-1 納品物一覽

announce

1

■ 納品物一覧

LanScope Anは、メールにて納品いたします。
納品メールに記載している情報は、以下のとおりです。

- メール
 - ・ご契約情報
 - ・利用規約
 - ・お問い合わせ窓口
 - ・管理コンソールへアクセスするURL
 - ・管理コンソールにログインするアカウントとパスワード

動作環境

2-1 動作環境

announce

2

■ 管理者PC

- 対応ブラウザ
Internet Explorer
※ブラウザは、Silverlight5のプラグインが動作するバージョンをご利用ください。
※管理コンソールは、Windows端末から確認してください。
- 画像解像度
1024×768以上
- 通信環境
 - ・インターネットに接続できる環境
 - ・次のポートを開放してください。 HTTPS通信 (port : 443)

■ 管理する端末

- 通信環境
 - ・インターネットに接続できる環境
 - ・下記ポートを開放してください。
APNs (Apple Push Notification Service) による通信 (port : 5223)
- 対応OS
最新のOS対応状況については、次のページをご確認ください。
<http://www.lanscope.jp/an/product/systemcompose.html>

※iOS 9以降の場合、FAQ876で最新の注意事項を確認してください。
FAQ876/iOS 9以降の端末を利用する場合の注意事項を教えてください。
https://faq.motex.co.jp/faq/show/876?site_domain=an

●バージョンアップについて

Anクライアント（アプリ）のバージョンアップは、App Storeで公開されている各種アプリをアップデートする場合と同じ手順で実施してください。構成プロファイルの設定などでApp Storeの利用を制限している場合、iOSの仕様上、当該プロファイルを取り除いていただいた上で、App Storeから手動でアップデートを行う必要がありますのでご注意ください。

また、iOS端末の位置情報を取得する場合、Anクライアント（アプリ）のバージョンアップ後にAnクライアント（アプリ）をタップして起動する必要があります。起動しなかった場合、管理コンソールで設定した間隔での位置情報取得ができなくなります。

●プロキシサーバーを経由する環境での利用について

プロキシサーバーを経由するネットワーク環境では、LanScope Anを利用できません。モバイル回線など、プロキシサーバーを経由しない方法で接続してください。

利用開始までの流れ

3-1 利用開始までの流れ

announce

3

利用開始までの流れ

3-1

1. 端末の準備をする

位置情報などの設定



2. 管理コンソールにログインする

管理コンソールに
ログイン



3. MDM証明書をアップロードする

4. 端末情報を登録する

5. 端末登録URLを通知する

6. 端末にAn構成プロファイル、
Anクライアント（アプリ）を
インストール・登録する

インストール



※位置情報取得、メッセージ・アンケート、Jailbreak検知、
端末使用者への情報開示機能を利用する場合のみ。

端末管理に必要なプログラムについて

4-1 端末管理に必要なプログラムについて

announce

4

端末管理に必要なプログラムについて

管理対象のiOS端末に必要なプログラムを確認します。

■ An構成プロファイル (必須)



端末をLanScope Anに登録するために必要です。

■ Anクリップ



Anクライアント (アプリ) をLanScope Anに登録するために必要です。
Anクリップの配信設定 (p.32) をしている場合、An構成プロファイルのインストール後12時間以内に配信されます。

■ Anクライアント (アプリ)



次の機能を利用する場合に必要です。

- ・ 位置情報取得機能
- ・ メッセージ・アンケート機能
- ・ (アラート設定) 端末のJailbreakの検知機能
- ・ (ログ取得設定) 端末使用者への設定情報開示機能

※機能の詳細は「ユーザーズガイド for iOS」を参照してください。

Anクリップの配信設定 (p.32) をしている場合、An構成プロファイルのインストール後12時間以内に配信されます。

※AnクリップとAnクライアント (アプリ) をAn構成プロファイルと同時にインストールする場合は「4-1 登録前に確認する」 (p.32) を、後からインストールする場合は「補足資料 Anクライアント (アプリ) を後からインストールする」 (p.63) を参照してください。

端末の準備をする

導入をスムーズに行うために、端末側での設定を行います。

1-1 端末の準備をする

guide

1

端末の準備をする

1-1

① 「位置情報」の設定を有効にします。

※位置情報取得機能を利用する場合に設定が必要です。

1. 端末の「設定」メニューをタップします。
2. 「プライバシー」をタップします。
3. 「位置情報サービス」をタップします。
4. 「位置情報サービス」がオンになっているか確認します。
5. オフになっている場合は有効にします。

なお、Anクライアント（アプリ）インストール後には、位置情報サービスの一覧に「LanScope An」が追加されるので、オンにします。



② 端末にパスコードを設定します。

※リモートロック機能を利用する場合に設定が必要です。

1. 端末の「設定」メニューをタップします。
2. 「パスコード」もしくは「Touch IDとパスコード」をタップします。
3. 「パスコードをオンにする」をタップします。
4. パスコードを入力します。もしくは、「パスコードオプション」をタップして、4桁の数字コード、カスタムの数字コード、またはカスタムの英数字コードに切り替えます。
5. パスコードをもう一度入力して確定し、有効にします。



※LanScope Anのインストール後、パスコードポリシー機能を利用して、端末利用者にパスコードの設定を促すことも可能です。

③ 低電力モードをオフにします。

1. 端末の「設定」メニューをタップします。
2. 「バッテリー」をタップします。
3. 「低電力モード」がオフになっているか確認します。
4. オンになっている場合は無効にします。



※iOS9 以上の端末で「設定」-「バッテリー」から

低電力モードの設定が可能です。LanScope Anでは対応していません。

(位置情報取得機能やメッセージ・アンケート機能が正常に動作しない恐れがあります。)

低電力モードをオフにすることを推奨します。

また、電池残量が一定値を下回った場合に低電力モードをONにするか確認メッセージが表示されますが、選択肢から「閉じる」を選択してください。

管理コンソールにログインする

管理コンソールへのログイン方法を確認します。

2-1 管理コンソールにログインする

guide

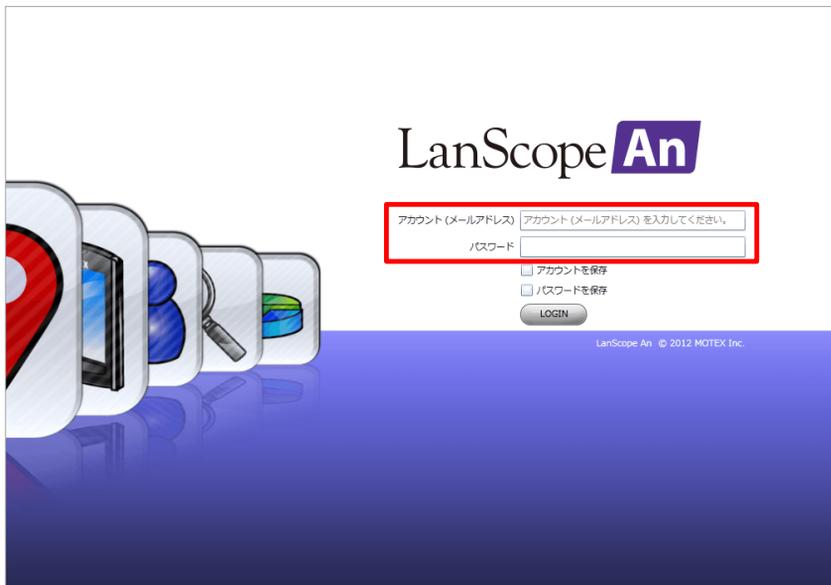
2

管理コンソールにログインする

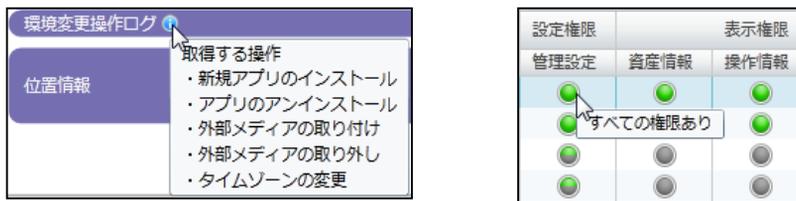
2-1

- 1.納品メールに記載されているURLにアクセスします。
- 2.納品メールに記載されているアカウントとパスワードを入力してログインします。

【管理コンソールログイン画面】



- 各画面に表示されているアイコンにマウスカーソルをあわせると、詳細情報が表示されます。



- 画面上に表示されているOSごとの情報を、タブを切り替えて確認することができます。

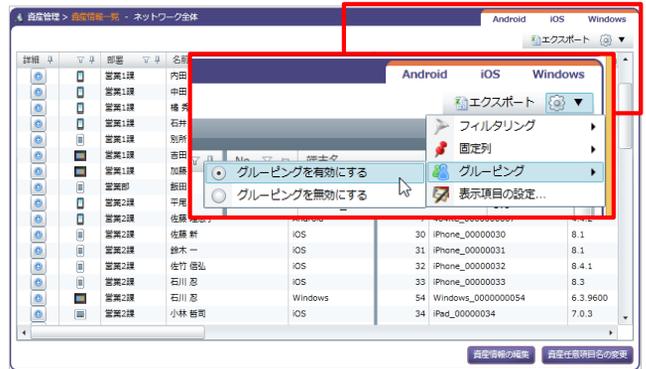


タブ	説明
	Android/iOS/Windows を切り替えます (該当画面：端末登録設定/インストールアプリ一覧など)
	OSが混在している画面です (該当画面：資産情報一覧/最新位置情報など)
①	特定のOSのみ切り替えが可能な画面です (該当画面：①アンインストール防止設定/②パスワードポリシー設定など)
②	
③	特定のOSのみ表示可能な画面です (該当画面：③プロフィール登録/④端末別活用レポートなど)
④	

- 資産情報一覧などの画面は項目ごとにグルーピング（グループ分け）をすることができます。条件に合致する端末を見つけない時に便利です。

(例) 営業2課に割り当てられている各OSの台数を調べる場合

1. 「資産管理」から「資産情報一覧」を開きます。
2. 右上の歯車アイコンから「グルーピング」「グルーピングを有効にする」を選択します。



3. 上部に「列ごとにグループ分けするときは、ここに列ヘッダーをドラッグします。」という領域が表示されるので、ここにグループ分けをしたい列ヘッダー（項目名）をドラッグします。

ここでは「部署」をドラッグして領域上で離します。



4. 「部署」ごとにグループ分けが行われました。さらに「営業部2課」を▶で展開し、「OSタイプ」をドラッグして領域上で離します。



5. 「部署」と「OSタイプ」でグループ分けができました。

営業2課にはAndroidが2台、iOSが6台、Windowsが6台あることを確認することができました。



MDM証明書をアップロードする

MDM証明書を管理コンソールにアップロードする手順を確認します。

- 3-1 MDM証明書をアップロードする前に確認する
- 3-2 管理コンソールからベンダー署名付きCSR
ファイルをダウンロードする
- 3-3 APCPからMDM証明書をダウンロードする
- 3-4 管理コンソールにMDM証明書をアップロード
する
- 3-5 MDM証明書のアップロードに失敗した時の対
処方法

guide

3

MDM証明書をアップロードする前に確認する

MDM証明書とは？

MDM証明書は、リモートロック・リモートワイプ機能をはじめとしたプッシュサービスなどの認証情報を生成し、MDM機能を利用するために必要な証明書です。iOS端末をLanScope Anで管理するためには必須となるものです。

お客様ご自身でApple社の公式サイトである「Apple Push Certificates Portal（以降APCP）」から証明書を取得していただき、LanScope Anの管理画面にアップロードする必要があります。

なお、MDM証明書には有効期限があり、1年ごとに更新が必要です。

MDM証明書を取得するために必要なもの

MDM証明書を取得するためには、Apple IDが必要です。

APCPにアクセスすると、ログインID・パスワードとしてApple IDの情報を求められます。

MDM証明書に関する注意事項

- Apple IDを失くさないようにしましょう
MDM証明書はApple IDと紐付いて発行されるため、Apple IDが不明の場合、新しいMDM証明書を発行する必要があります。MDM証明書を新しくすると、端末へMDM構成プロファイルをインストールし直す必要があります。
- MDM証明書の登録期日について
MDM証明書の登録期日は、LanScope Anを新しく導入いただくお客様と、既に導入いただいているお客様で異なります。
 - ・新しく導入いただくお客様
→2016/9/27以降にLanScope Anの環境を構築されるお客様は、初期使用時からMDM証明書をアップロードする必要があります。
 - ・既に導入いただいているお客様
→2016/9/27以前にLanScope Anの環境を構築されたお客様は、**2017/9/27までに、MDM証明書をアップロードする必要があります。**（2017/9/26までは、MDM証明書のアップロードなしにiOS端末が管理できます。）
MDM証明書がアップロードされていない場合、iOS端末を新規に登録できなくなります。必ず期限内にMDM証明書をアップロードしてください。

MDM証明書のアップロード手順は、「3-2 管理コンソールからベンダー署名付きCSRファイルをダウンロードする」（p.23）以降を参照してください。

- MDM証明書の有効期限が切れている場合、iOS端末が管理できなくなります。必ず期限内に更新作業を行ってください。
MDM証明書の更新手順は別紙「MDM証明書更新ガイド」を参照してください。
- 1年に1回の更新作業が必須です
MDM証明書は、新しく導入いただくお客様、既に導入いただいているお客様ともに、1年ごとに更新作業が必要です。
有効期限は、管理設定の「端末登録設定」画面に表示され、有効期限が切れている場合は赤文字で表示されます。また、有効期限が近づくと、管理コンソールにログインした際にポップアップで通知します。



- メールで更新案内が届きます
MDM証明書の有効期限は、メールで通知されます。通知メールは、次の2通りの種類があります。
 - ・ Apple社から、Apple IDとなっているメールアドレス宛に自動で通知される場合
MDM証明書を作成する際に、APCPで登録したApple IDとなっているメールアドレス宛に、有効期限を通知するメール（英語）が自動的に届きます。
 - ・ 「メール配信設定」で設定した任意のメールアドレス宛に通知する場合
「MDM証明書の登録」画面の「メール配信設定」を設定することで、任意のメールアドレスへ有効期限を通知するメールを届けることができます。
メール通知設定の詳細は「管理コンソールにMDM証明書をアップロードする」（p.28）を参照してください。

管理コンソールからベンダー署名付き CSRファイルをダウンロードする



MDM証明書を取得するために、APCPへアップロードする「ベンダー署名付きCSRファイル」を準備します。

※注意

- 「MDM証明書の登録」画面で取得した各ファイル（ベンダー署名付きCSRファイル、MDM証明書）は、必ずお手元のPCにバックアップを取得し、保存してください。
- MDM証明書は、更新作業ごとにベンダー署名付きCSRファイルをダウンロードして作成してください。過去のベンダー署名付きCSRファイルを利用した場合、MDM証明書のアップロードに失敗する場合があります。

- 「管理設定」メニューを選択し「端末登録設定」をクリックします。
- 右上のタブを「iOS」に切り替えます。
- 「MDM証明書のアップロード」をクリックします。
- 「MDM証明書の登録」が開きます。「MDM証明書の登録手順1」の「ダウンロード」をクリックします。

【端末登録設定】



【MDM証明書の登録】



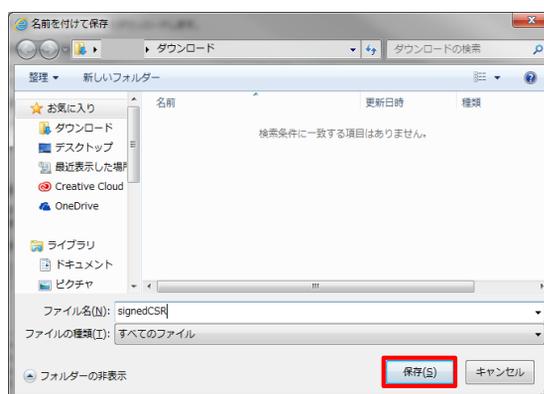
5. 「確認ダイアログ」が表示されるので、内容を確認して「OK」をクリックします。

【確認ダイアログ】



6. 「名前をつけて保存」のダイアログが開きます。「保存」をクリックしてCSRファイルの保存を完了します。
デフォルトの保存名は【signedCSR】です。

【名前をつけて保存】



「MDM証明書の登録手順 2」に進む場合、次のページの「APCPからMDM証明書をダウンロードする」を参照します。

APCPからMDM証明書をダウンロードする

3-3

3-2の手順で取得した「ベンダー署名付きCSRファイル」をAPCPへアップロードすることで、MDM証明書を取得します。

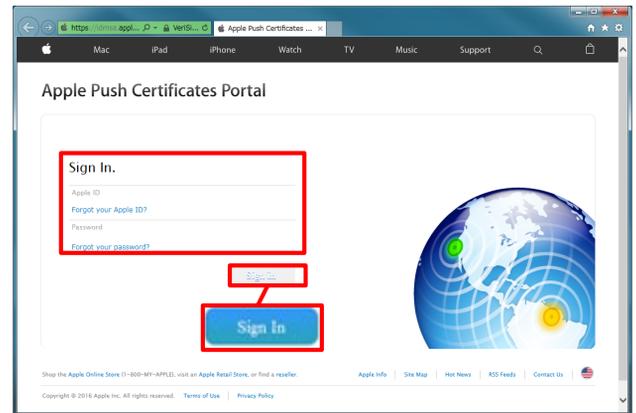
1. 前ページの手順より、「MDM証明書の登録」から「MDM証明書の登録手順2」の「Apple Push Certificates Portal」のリンクをクリックします。

【MDM証明書の登録】



2. 「Apple Push Certificates Portal」のトップページが開きます。
Apple IDとパスワードを入力し、ログインします。

【Apple Push Certificates Portal トップページ】



※注意事項

APCPの仕様により、Internet ExplorerではMDM証明書のダウンロードが正常に行えないことがあります。
ダウンロードが正常に行えない場合、他のWebブラウザをご利用ください。
なお、APCPの対応ブラウザについては、Apple社へお問い合わせください。

3. 「Create a Certificate」をクリックします。

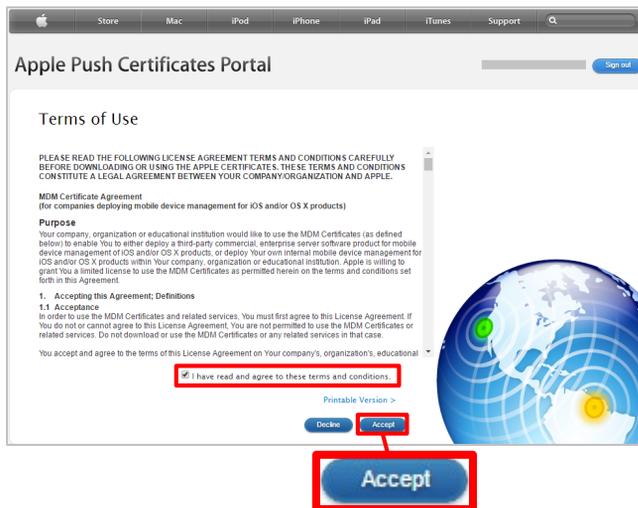
※過去にMDM証明書を作成したことがある場合は、ページの画面タイトルが「Certificates for Third-Party Servers」になります。

【Apple Push Certificates Portal】



4. 新規作成の場合、規約画面が開きます。
「I have read and agree to these terms and conditions.」にチェックを入れ、「Accept」をクリックして規約に同意します。

【Apple Push Certificates Portal】



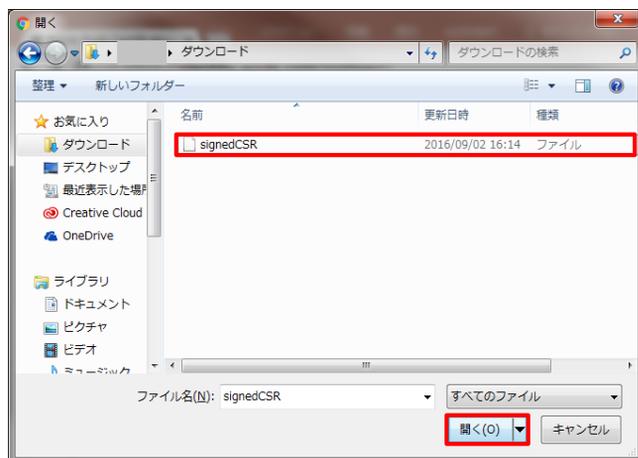
5. 「ベンダー署名付きCSRファイル」をアップロードする画面が開きます。
「ファイルを選択」をクリックします。

【Apple Push Certificates Portal】



6. 「開く」ダイアログが開きます。
3-2の手順で保存していた「ベンダー署名付きCSRファイル」を選択し、「開く」をクリックします。

【「開く」ダイアログ】



7. ファイル名が画面に反映されたことを確認し、「Upload」をクリックします。

【Apple Push Certificates Portal】



8. 「ベンダー署名付きCSRファイル」のアップロードが完了しました。情報を確認し、「Download」をクリックするとMDM証明 (MDM_MOTEX Inc._Certificate.pem) がダウンロードされます。

MDM証明書は、設定した保存先のフォルダーに保存されます。

「MDM証明書の登録手順3」に進む場合、次のページの「管理コンソールにMDM証明書をアップロードする」を参照します。

【Apple Push Certificates Portal】



管理コンソールにMDM証明書をアップロードする

3-3の手順で作成したMDM証明書を管理コンソールにアップロードします。

1. 前ページの手順より、「MDM証明書の登録」から「MDM証明書の登録手順3」の「アップロード」をクリックします。

※「MDM証明書の登録」画面を閉じてしまった場合は、「管理設定」メニューから「端末登録設定」をクリックし、「iOS」タブに切り替えて「MDM証明書のアップロード」をクリックして画面を開きなおします。

2. 「開く」ダイアログが開きます。
前ページの手順で作成したMDM証明書を選択し、「開く」をクリックするとアップロードされます。

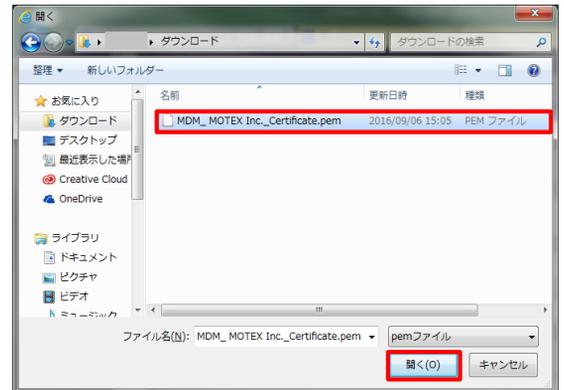
3. 「メール配信設定」に任意のメールアドレスを入力します。（任意）
「テスト送信」をクリックすると、設定したアドレスにメールが届くかどうか確認できます。

※テストメールの送信には、数秒から数分程度かかる場合があります。

【MDM証明書の登録】



【「開く」ダイアログ】



【MDM証明書の登録】



◆ポイント

メール配信設定を行うと、MDM証明書の有効期限が近づいた際に、設定した任意のメールアドレスにお知らせメールを送付できます。

LanScope Anでは、期日の30日前、7日前、前日、当日の4回です。通知先アドレスは1つのみ設定できます。

【テストメール 例】

件名	LanScope An からのテストメール
本文	<通知先メールアドレス> 様 このメールは、LanScope An からのテストメールです。 心当たりがない場合は、このメールを破棄してください。 ※このメールは配信専用のアドレスからお送りしています。 返信はできませんのでご了承ください。

4. 「メモ」を入力したあと、「OK」をクリックします。

「メモ」欄には、MDM証明書のアップロードに利用したApple IDなどを記載しておく、MDM証明書更新作業がスムーズに行なえます。

【MDM証明書の登録】

MDM証明書の登録手順 1
ベンダー-署名付き CSR ファイルをダウンロードします。 [ダウンロード]

MDM証明書の登録手順 2
ベンダー-署名付き CSR ファイルを、Apple Push Certificates Portal にアップロードします。アップロードが完了すると、MDM 証明書ファイルがダウンロードできるようになります。 [Apple Push Certificates Portal]

MDM証明書の登録手順 3
Apple Push Certificates Portal からダウンロードした MDM 証明書をアップロードします。
MDM証明書 (*.pem): [アップロード] [アップロード]
有効期限: -----

メール配信設定
MDM 証明書の有効期限が近づいていることを、指定のメールアドレスに通知することができます。有効期限の 30 日前、7 日前、前日、当日に通知します。
通知先メールアドレス: [テスト送信]

メモ

※MDM証明書の有効期限は1年です。
※MDM証明書の有効期限が過ぎた場合、既に管理下にあるデバイスとの通信ができなくなるため、ご注意ください。
※Apple Push Certificates Portal にログインするには、Apple ID が必要です。
翌年には証明書の年次更新を行う必要があるため、結果する恐れのあるメールアドレスでは取換せず、使用した Apple ID は必ず変更してください。

OK [キャンセル]

5. 「登録が完了しました。」画面が表示されれば、MDM証明書をアップロードする手順は完了です。



MDM証明書のアップロードに失敗した時の対処方法

▼MDM証明書の登録手順3で「アップロード」をクリック後、エラーメッセージが表示された場合の対処方法



以下の方法で対処してください。

メッセージ	対処方法
MDM証明書の読み取り中にエラーが発生しました。 無効な MDM証明書である可能性があります。	MDM証明書の読み取りに失敗しています。 誤ったファイルをアップロードしている可能性があるため、正しいMDM証明書をアップロードするか、MDM証明書の登録手順をはじめからやり直してください。
MDM証明書の読み取り中にエラーが発生しました。 証明書の公開キーが違います。 ダウンロードした CSRファイルで作成した証明書か確認してください。	
MDM証明書の有効期限が切れています。 Apple Push Certificate Portal から最新の MDM証明書を取得して、再度アップロードしてください。	MDM証明書の有効期限が切れています。 MDM証明書の更新作業を行ってください。
MDM証明書の読み取り中にエラーが発生しました。 時間をおいて再度実行してください。	ネットワークへの接続が不安定になっている可能性があります。 しばらく待ってから再度MDM証明書をアップロードしてください。

端末情報を登録する

管理端末にAn構成プロファイルとAnクライアント（アプリ）をインストールする前に、管理端末の情報を管理コンソールに登録します。端末登録方法には「1台ずつ登録する方法」と「一括で登録する方法」があります。

- 4-1 登録前に確認する
- 4-2 1台ずつ登録する
- 4-3 一括で登録する

guide

4

登録前に確認する

4-1

次の機能を利用したい場合に必要なプログラム・設定を確認します。

- ・位置情報取得機能
 - ・メッセージ・アンケート機能
 - ・(アラート設定) 端末のJailbreakの検知機能
 - ・(ログ取得設定) 端末使用者への設定情報開示機能
- ※機能の詳細は「ユーザーズガイド for iOS」を参照してください。

■ LanScope Anで端末を管理する場合、「An構成プロファイル」のインストールが必須です。

さらに上記機能を利用するには①Anクライアント (アプリ) ②Anクリップ (Anクライアントを登録するためのファイル) を追加インストールする必要があります。

■ Anクライアントを登録するために必要な「Anクライアント (アプリ)」「Anクリップ」を「An構成プロファイル」と同じタイミングでインストールしたい場合は、あらかじめ以下を設定します。

※後からインストールする場合は「補足資料：Anクライアント (アプリ) を後からインストールする」(p.63) を参照します。

1. 「管理設定」メニューを選択し「ログ取得設定」をクリックします。
2. 部署ツリーから設定を作成・変更したい部署を選択します。
3. 右上のタブを「iOS」に切り替えます。
4. 画面下部にある「新規」または「変更」をクリックすると、「ログ取得設定の作成 (変更)」が開きます。
※部署別設定を未作成の部署のみ「新規」を選択できます。

上記機能を利用する



- ・An構成プロファイル (必須)
- ①Anクライアント (アプリ)
- ②Anクリップ

上記機能を利用しない



- ・An構成プロファイル (必須)

【ログ取得設定】



5. 「資産」の「インストールアプリ情報を取得する」と「プロファイル情報を取得する」、「LanScope An Clientの配信」の「LanScope An Clientを登録するために必要な“Anクリップ”を配信する」と「LanScope An Clientを配信する」にチェックします。

6. 「OK」で設定を保存します。

※設定後、次ページからの手順に従って端末の登録を進めてください。

※Anクライアント（アプリ）はApp Storeからインストールすることも可能です。
 その場合、「プロファイル情報を取得する」「LanScope An Clientを登録するために必要な“Anクリップ”を配信する」は必ず設定してください。
 Anクリップを配信するために必要です。
 （AnクリップはApp Storeから入手できません）

■構成プロファイルでSafariを禁止している場合、Anクライアント（アプリ）が登録できません。
 Safariを禁止する運用にしたい場合は、Anクライアント（アプリ）の初回登録が完了した後にSafari禁止のプロファイルをインストールしてください。

■LanScope Anの残りライセンス数を確認します。
 ライセンスが足りない場合、端末へのAn構成プロファイルのインストールに失敗します。

1. 「管理設定」メニューを選択し「端末登録設定」をクリックします。
2. 登録済み端末の情報を確認します。
 登録済み端末数／保有ライセンス数が表示されるので、現在のライセンス付与状況を確認します。
 ※登録済み端末のOS別内訳は、右上のOSタブを切り替えることで確認ができます。

ライセンスを確保する手順はFAQ1568を参照します。

https://faq.motex.co.jp/faq/show/1568?site_domain=an

【ログ取得設定の変更】



【端末登録設定】



1台ずつ登録する

4-2



端末を1台ずつ登録するために、次の設定をします。

1. 「管理設定」メニューを選択し「端末登録設定」をクリックします。
2. 右上のタブを「iOS」に切り替えます。
3. 画面下部にある「追加」をクリックし、「管理端末の追加」を表示します。

【端末登録設定】



◆入力項目について

①端末登録の通知方法は以下のいずれかを選択します。

・メールで通知

端末登録URLをメールで通知します。端末で受信できるメールアドレスを設定してください。

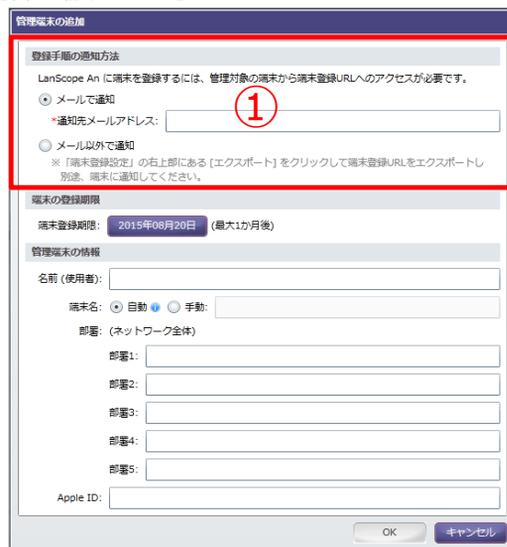
※「端末登録URLをメールで通知する」(p.40)を参照してください。

・メール以外で通知

端末登録設定画面で確認できる端末登録URLをエクスポートして、別途端末に通知します。

※「端末登録URLをその他の方法で通知する」(p.42)を参照してください。

【管理端末の追加】



- ② 端末登録URLの端末登録期限を設定します。
(初期値 : 7日 / 最長 : 1か月後)

ここで設定した端末登録期限内に、端末側で端末登録URLをタップして登録が行われなかった場合、管理コンソールで端末登録URLを再発行する必要があります。(p.60)

- ※ 端末登録URLは1度登録が完了すると他の端末からは利用できなくなりますので、端末登録URLをメールで通知する場合は、端末固有のメールアドレスを登録する事をおすすめします。

- ※ 体験版環境を引き継がずに製品版を利用する場合は、体験版環境での端末登録を削除してから製品版への登録を行ってください。体験版と製品版の2つの環境に、同一の端末を登録しておくことはできません。

- ③ 「管理端末の情報」を入力します。
項目 : 名前(使用者)・端末名・部署1~5・Apple ID

端末名は「自動」「手動」のいずれかを選択します。

- ・自動を選択した場合 :
端末名が「<製品名>_<10桁のNo>」で設定されます。
- ・手動を選択した場合 :
入力した内容が設定されます。

入力しなかった場合、名前(使用者)/端末名/Apple IDは[資産管理]-[資産情報一覧]-[資産情報の編集]から、部署1~5は[管理設定]-[組織情報変更]-[変更]から編集できます。

- ※ 「組織情報変更」設定手順については、別紙「LanScope Anユーザーズガイド for iOS」を参照してください。

4. 端末情報の入力完了したら、「OK」をクリックします。

【管理端末の追加】

管理端末の追加

登録手順の通知方法

LanScope An に端末を登録するには、管理対象の端末から端末登録URLへのアクセスが必要です。

メールで通知

通知先メールアドレス:

メール以外で通知

※ 「端末登録設定」の右上部にある [エクスポート] をクリックして端末登録URLをエクスポートし別途、端末に通知してください。

端末の登録期限

端末登録期間: 2015年08月20日 (最大1か月後) ②

管理端末の情報

名前(使用者):

端末名: 自動 手動

部署: (ネットワーク全体)

部署1: ③

部署2:

部署3:

部署4:

部署5:

Apple ID:

OK キャンセル

一括で登録する

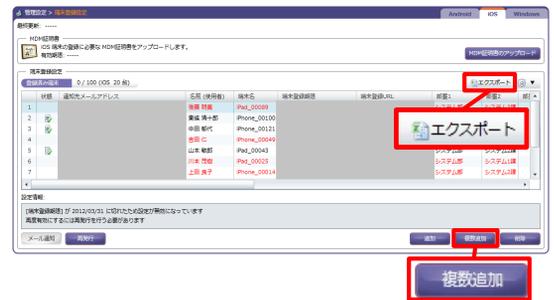
4-3



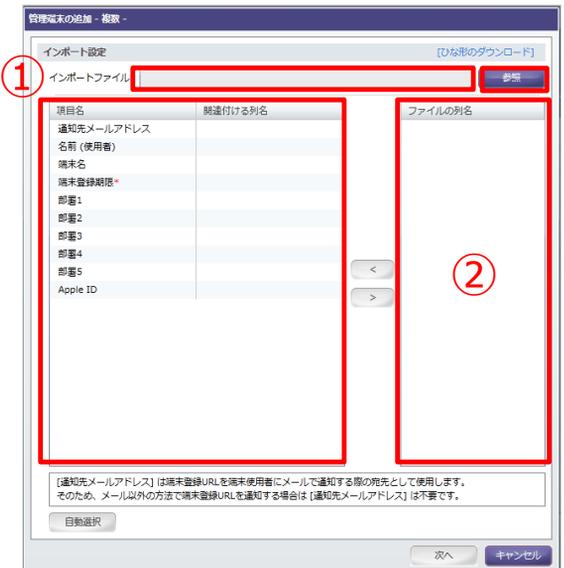
複数の端末を一括で登録するために、次の設定をします。

1. 「管理設定」メニューを選択し「端末登録設定」をクリックします。
2. 右上のタブを「iOS」に切り替えます。
3. 画面下部にある「複数追加」をクリックすると、「管理端末の追加-複数-」が開きます。
4. 「参照」をクリックし、インポートしたいExcelファイルを選択すると、インポートするファイル名が①に表示されます。読み込んだファイルの1行目の項目が②の「ファイルの列名」に表示されます。
※インポート可能なファイル形式：.xls/.xlsx
※1度につき1万台まで、合計3万台まで追加できます。

【端末登録設定】



【管理端末の追加-複数-】



◆インポートするファイルを作成する

- 1) 端末登録設定画面の右上にある「エクスポート」をクリックしてデータを出力します。
- 2) 1) のファイルを元に該当する情報を入力します。
※メール以外の方法で端末登録URLを通知する場合、通知先メールアドレスの入力は不要です。
- 3) 入力完了後ファイルを保存し、手順に従ってインポートします。

※端末登録が0件の場合は【管理端末の追加-複数-】画面右上「ひな形のダウンロード」から端末情報を入力するためのひな形となるファイルをダウンロードします。

5. 「<」「>」で②のそれぞれの項目を③の関連付ける列名に移動させます。「自動選択」を選択した場合、自動で③の項目名と同じ名前の行が②から選ばれ、③の「関連付ける列名」に追加されます。

【インポートできる項目】

通知先メールアドレス	部署2
名前（使用者）	部署3
端末名	部署4
端末登録期限（必須）※	部署5
部署1	Apple ID

※設定した端末登録期限内に、端末側で端末登録URLをタップして登録が行われなかった場合、管理コンソールで端末登録URLを再発行する必要があります（p.60）。端末登録期限は、当日から最長1か月後まで指定できます。設定可能範囲外の日付を指定したり、日付を指定しなかった場合は7日後に設定されます。

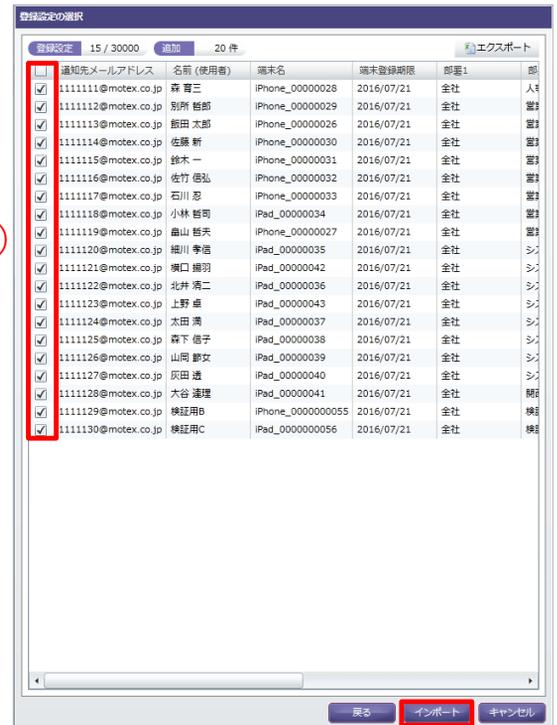
②と③の関連付けが完了したら「次へ」をクリックします。

6. 「登録設定の選択」画面からインポートする登録情報を選択し、④のチェックボックスにチェックを入れます。「インポート」をクリックするとインポートが開始されます。

【管理端末の追加-複数-】



【登録設定の選択】



7. インポート完了後、情報画面が表示されるので「OK」をクリックします。



8. インポートに成功したアカウントの一覧が表示されます。画面右端に表示される「情報メッセージ」列でインポートが完了していることを確認して、「閉じる」をクリックします。

【インポート結果の詳細】

インポート結果の詳細

登録済 35 / 30000 追加 20 件 エクスポート

通知先メールアドレス	名前 (使用者)	端末名	端末登録期限	部署1	部署2
1111111@motex.co.jp	森 晋三	iPhone_00000028	2016/07/21	全社	人争課
1111112@motex.co.jp	別所 哲郎	iPhone_00000029	2016/07/21	全社	営業1課
1111113@motex.co.jp	飯田 太郎	iPhone_00000026	2016/07/21	全社	営業部
1111114@motex.co.jp	佐藤 新	iPhone_00000030	2016/07/21	全社	営業2課
1111115@motex.co.jp	鈴木 一	iPhone_00000031	2016/07/21	全社	営業2課
1111116@motex.co.jp	佐竹 徳弘	iPhone_00000032	2016/07/21	全社	営業2課
1111117@motex.co.jp	石川 忍	iPhone_00000033	2016/07/21	全社	営業2課
1111118@motex.co.jp	小林 哲司	iPad_00000034	2016/07/21	全社	営業2課
1111119@motex.co.jp	島山 哲夫	iPhone_00000027	2016/07/21	全社	営業2課
1111120@motex.co.jp	細川 幸彦	iPad_00000035	2016/07/21	全社	システム
1111121@motex.co.jp	横口 翔羽	iPad_00000042	2016/07/21	全社	システム
1111122@motex.co.jp	北井 清二	iPad_00000036	2016/07/21	全社	システム
1111123@motex.co.jp	上野 卓	iPad_00000043	2016/07/21	全社	システム
1111124@motex.co.jp	太田 清	iPad_00000037	2016/07/21	全社	システム
1111125@motex.co.jp	森下 信子	iPad_00000038	2016/07/21	全社	システム
1111126@motex.co.jp	山岡 節女	iPad_00000039	2016/07/21	全社	システム
1111127@motex.co.jp	灰田 達	iPad_00000040	2016/07/21	全社	システム
1111128@motex.co.jp	大谷 達理	iPad_00000041	2016/07/21	全社	関西運輸
1111129@motex.co.jp	検証用B	iPhone_0000000055	2016/07/21	全社	検証用
1111130@motex.co.jp	検証用C	iPad_0000000056	2016/07/21	全社	検証用

閉じる

ユーザーに端末登録URLを通知する

An構成プロファイルの端末登録URLを各ユーザーに通知します。

- 5-1 端末登録URLをメールで通知する
- 5-2 端末登録URLをその他の方法で通知する

guide

5

端末登録URLをメールで通知する

5-1



端末登録のURLを管理コンソールからメールで通知するため、次の設定をします。

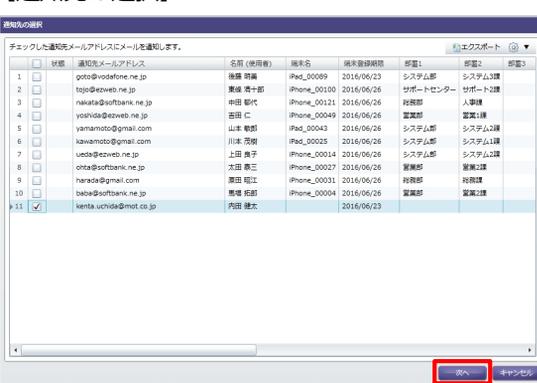
1. 「管理設定」メニューを選択し「端末登録設定」をクリックします。
2. 右上のタブを「iOS」に切り替えます。
3. 「メール通知」をクリックします。
4. 「通知先の選択」が開きます。
送信したいメールアドレスの左横にあるチェックボックスにチェックを入れ、画面右下の「次へ」をクリックします。
5. 「通知内容の設定」が開きます。
「件名」と「本文」を必要に応じて編集し、「次へ」をクリックします。

【端末登録設定】



【メール通知】

【通知先の選択】



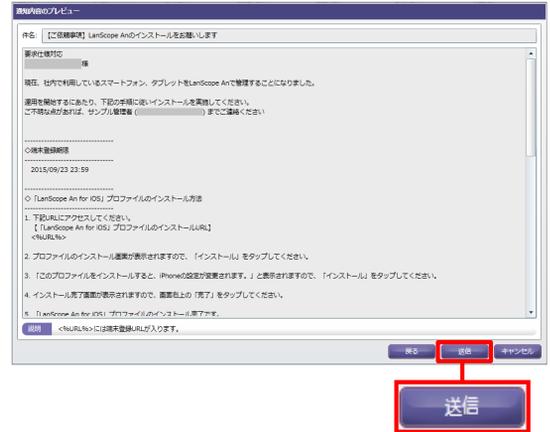
【通知内容の設定】



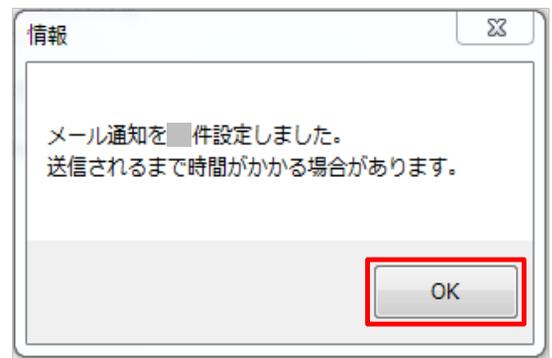
【次へ】

4. 「通知内容のプレビュー」が表示されるので、間違いがなければ「送信」をクリックします。

【通知内容のプレビュー】



5. 送信設定完了後「メール通知を○件設定しました。送信されるまで時間がかかる場合があります。」という情報画面が表示されます。「OK」をクリックして画面を閉じます。



※注意事項

メール送信状態アイコンが「メール通知済みです」になっているにもかかわらずメールが届かない場合は、迷惑メールフォルダーにメールが振り分けられていないか、お客様環境側でスパムメールとして検知して受信を拒否する状態になっていないかをご確認ください。

端末登録URLをその他の方法で通知する

5-2



1. 「管理設定」メニューを選択し「端末登録設定」をクリックします。
2. 右上のタブを「iOS」に切り替えます。
3. 「エクスポート」をクリックして、任意の名前を付けてファイルを保存します。

【端末登録設定】



4. エクスポートしたファイルを利用して、iOS端末を利用しているユーザーに端末登録URLを通知します。

以下に通知方法例を記載します。

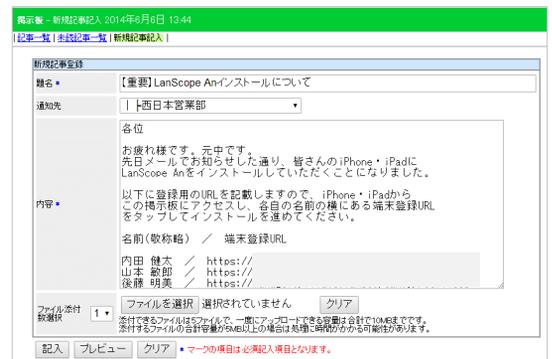
【エクスポートしたファイル】

1	A	B	C	D	E	F
2		後藤 明美	iPad_00089	2014/06/12	https://	
3		山本 敬郎	iPhone_00019	2014/06/12	https://	
4		中田 那代	iPhone_00021	2014/06/12	https://	
5		山本 敬郎	iPad_00043	2014/06/12	https://	
6		川本 次樹	iPad_00025	2014/06/12	https://	
7		上田 良子	iPhone_00014	2014/06/12	https://	
8		水田 優三	iPhone_00027	2014/06/12	https://	
9		保田 昭江	iPhone_00031	2014/06/12	https://	
10		吉田 仁	iPhone_00045	2014/06/12	https://	

◆通知方法例

- 保存したファイルを社内のファイルサーバーにアップロードします。
iOS端末ユーザーに社内メールでファイルアップロード場所を通知し、各自でAn構成プロファイルのインストールを進めるよう案内します。
- 保存したファイルを開き「端末登録URL」と誰のURLかがわかるよう「名前（使用者）」などの必要情報をコピーします。
コピーした情報をチャット・社内掲示板にペーストして、iOS端末ユーザー各自でAn構成プロファイルのインストールを進めるよう案内します。（右図）

【例：掲示板に端末登録URLを記載する】



端末にインストールする

管理者から通知された端末登録URLより、An構成プロファイルのダウンロード、インストールを実施します。位置情報取得機能やメッセージ・アンケート機能を利用する場合は、続けてAnクリップ・Anクライアント（アプリ）のインストール・登録を実施します。

- 6-1 端末にインストールする
- 6-2 インストールに失敗した時の対処方法

guide

6

端末にインストールする

6-1

※OSバージョンにより画面が異なる場合があります。

An構成プロファイルのダウンロード、インストールは、iOSのOSバージョンによって異なります。

各OSバージョンの設定手順は、以下のページを参照してください。

- **iOS 12.2以降の場合** →p.44~46を参照してください
- **iOS 8以降 iOS 12.2未満の場合** →p.47~48を参照してください
- **iOS 8未満の場合** →p.53~54を参照してください

[iOS 12.2 以降の場合]

1
メール本文内1.のURLにアクセス
【「LanScope An for iOS」プロファイルのインストールURL】
<https://manager.lanscopean.jp/Services/Profile/enroll/c686d7da-5ffd-a535-ce8b-ad6d442a28ac>

2. プロファイルのインストール画面が表示されますので、「インストール」をタップしてください。

3. 「このプロファイルをインストールすると、iPhoneの設定が変更されます。」と表示されますので、「インストール」をタップしてください。
パスワードの入力を求められた場合は、ご利用端末のロック解除時のパスワードを入力してください。

4. インストール完了画面が表示されますので、画面右上の「完了」をタップしてください。

5. 「LanScope An for iOS」プロファイルのイ

2
「許可」をタップ

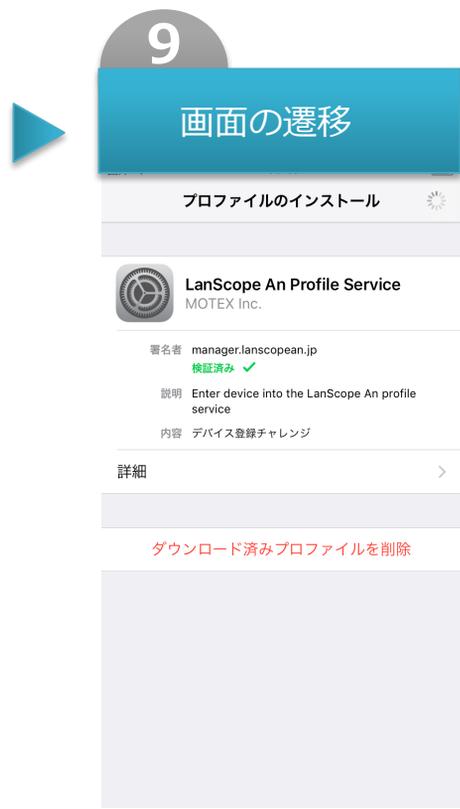
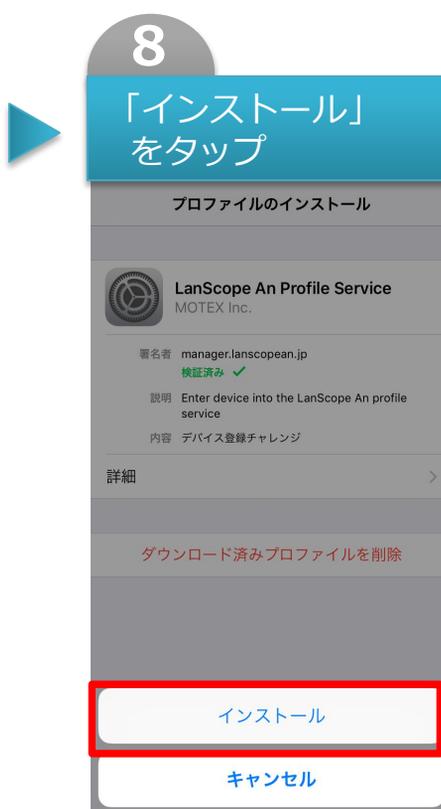
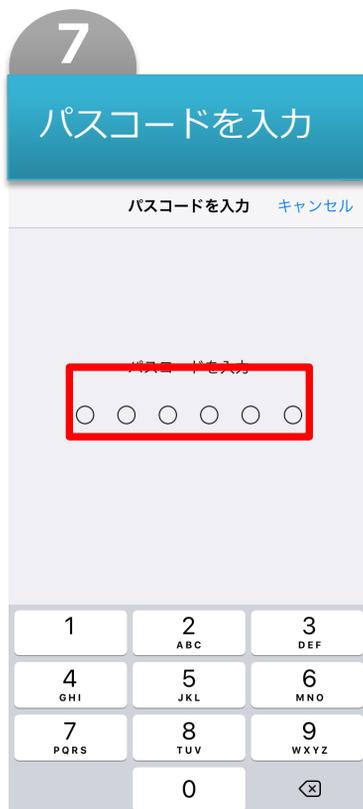
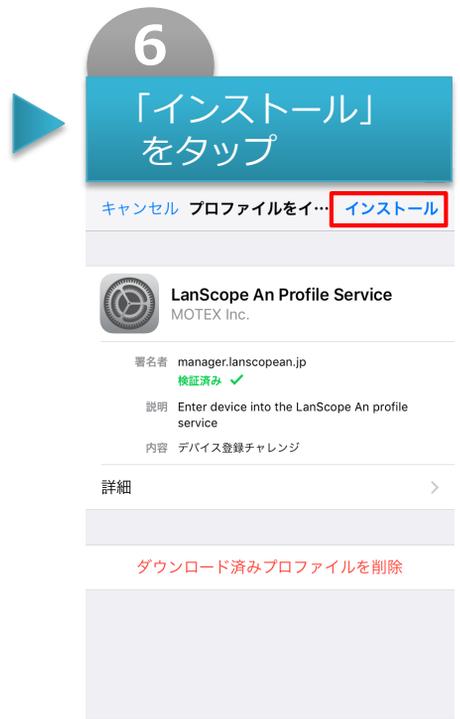
このWebサイトは構成プロファイルをダウンロードしようとしています。許可しますか？

無視 許可

3
「閉じる」をタップ

プロファイルがダウンロードされました
プロファイルをインストールするには「設定」Appで再確認してください。

閉じる



※パスコード設定をONにしている場合のみ

10

「インストール」をタップ

キャンセル 警告 **インストール**

モバイルデバイス管理

このプロファイルをインストールすると、「https://manager.lanscopean.jp/Services/Profile/server」の管理者がお使いのiPhoneをリモートで管理できるようになります。

管理者に、お使いのiPhone上の個人情報の収集、アカウントと機能制限の追加・削除、Appのインストール・管理・一覧表示、およびデータのリモート消去を許可します。

11

「信頼」をタップ

キャンセル 警告 インストール

モバイルデバイス管理

このプロファイルをインストールすると、「https://manager.lanscopean.jp/Services/Profile/server」の管理者がお使いのiPhoneをリモートで管理できるようになります。

管理者に、お使いのiPhone上の個人情報の収集、アカウントと機能制限の追加・削除、Appのインストール・管理・一覧表示、およびデータのリモート消去を許可します。

リモート管理

このプロファイルの提供元を信頼してこのiPhoneをリモート管理に登録しますか？

キャンセル

信頼

12

画面の遷移

プロファイルのインストール



LanScope An for iOS
MOTEX Inc.

署名者 manager.lanscopean.jp

検証済み ✓

説明 モバイルデバイス管理のためのプロファイルです。

内容 モバイルデバイス管理
デバイスID証明書

詳細

ダウンロード済みプロファイルを削除

13

「完了」をタップ

インストール完了

完了



LanScope An for iOS
MOTEX Inc.

署名者 manager.lanscopean.jp

検証済み ✓

説明 モバイルデバイス管理のためのプロファイルです。

内容 モバイルデバイス管理
デバイスID証明書

詳細

- ・位置情報機能もしくはメッセージ・アンケート機能を利用する場合※
→p.49へ進みます

※事前に設定が必要です。

詳細は「4-1.登録前に確認する」(p.32)を参照してください。

- ・位置情報機能もしくはメッセージ・アンケート機能を利用しない場合
→インストール完了です

[iOS 8 以降 iOS 12.2 未満の場合]

1

メール本文内1.の URLにアクセス

1.下記URLにアクセスしてください。
<https://manager.private.lanscopean.jp/Services/Profile/enroll/9d430668-b7f8-4909-9951-324d15393adc>

※URLにはSafariでアクセスしてください。
 iOS10.3.3以降の場合
 「このWebサイトは“設定”を開いて構成プロファイルを表示しようとしています。許可しますか？」と表示されますので、「許可」をタップします。

6.下記ページにアクセスし、「LanScope An Client」アプリをインストールして下さい。
<https://itunes.apple.com/jp/app/jp.co.motex.lanscop>

2

「インストール」をタップ

キャンセル プロファイル **インストール**

LanScope An Profile Serv...
MOTEX Inc.

署名者 manager.cat.lanscopean.jp
検証済み ✓

説明 Enter device into the LanScope An profile service

内容 デバイス登録チャレンジ

詳細 >

3

パスコードを入力

パスコードを入力 キャンセル

パスコードを入力

1	2 ABC	3 DEF
4 GHI	5 JKL	6 MNO
7 PQRS	8 TUV	9 WXYZ
	0	✕

※パスコード設定をONにしている場合のみ

4

「インストール」をタップ

プロフィールのインストール

LanScope An Profile Service
MOTEX Inc.

署名者 DST Root CA X3
検証済み ✓

説明 Enter device into the LanScope An profile service

内容 デバイス登録チャレンジ

詳細 >

インストール

キャンセル

5

画面の遷移

キーを生成中

LanScope An Profile Service
MOTEX Inc.

署名者 manager.cat.lanscopean.jp
検証済み ✓

説明 Enter device into the LanScope An profile service

内容 デバイス登録チャレンジ

詳細 >

6

「インストール」をタップ

キャンセル 警告 **インストール**

モバイルデバイス管理

このプロファイルをインストールすると、
 の管理者がお使いのiPhoneをリモートで管理できるようになります。

管理者に、お使いのiPhone上の個人情報の収集、アカウントと機能制限の追加と削除、Appの一覧表示、インストール、管理、およびデータのリモート消去を許可します。

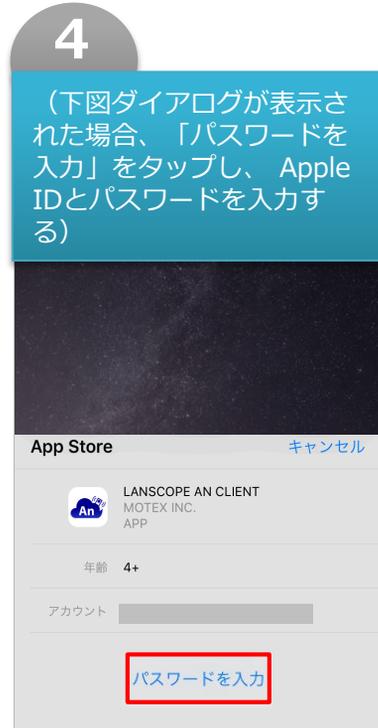


- iOS 11以降で位置情報機能もしくはメッセージ・アンケート機能を利用する場合※
→p.49へ進みます
- iOS 8以降 iOS 11未満で位置情報機能もしくはメッセージ・アンケート機能を利用する場合※
→p.51へ進みます

※事前に設定が必要です。詳細は「4-1.登録前に確認する」(p.32)を参照してください。

- 位置情報機能もしくはメッセージ・アンケート機能を利用しない場合
→インストール完了です

[iOS 11以降で位置情報機能もしくはメッセージ・アンケート機能を利用する場合]



※「インストール」と表示される場合があります。

※An構成プロファイルインストール後12時間以内にインストールされます。

[iOS 11以降で位置情報機能もしくはメッセージ・アンケート機能を利用する場合]



[iOS 8以降 iOS 11未満で位置情報機能もしくはメッセージ・アンケート機能を利用する場合]



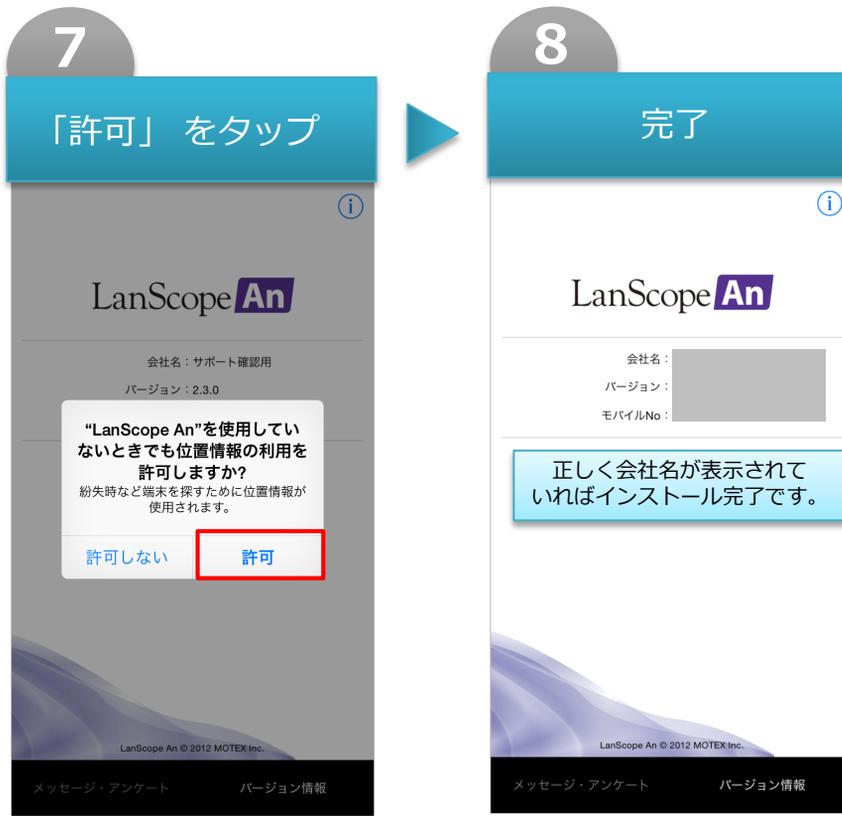
※Apple IDとパスワードの入力を求められる場合があります。



※An構成プロファイルインストール後12時間以内にインストールされます。



[iOS 8以降 iOS 11未満で位置情報機能もしくはメッセージ・アンケート機能を利用する場合]



[iOS 8未満の場合] ※画面はiOS 7

1
メール本文内1.のURLにアクセス



受信

◇インストール方法

1. 下記URLにアクセスしてください。

<https://manager.mary.lanscopean.jp/Services/Profile/enroll/273339db-02c7-4f3b-a764-7d4e2575ac4f>

2. プロファイルのインストール画面が

※URLにはSafariでアクセスしてください。

3. 「このプロファイルをインストールすると、

2
「インストール」をタップ



キャンセル プロファイル

LanScope An Profile Se...
MOTEX Inc.
✓ 検証済み **インストール**

説明 Enter device into the LanScope An profile service
署名入り DST Root CA X3
受信日 2016/09/08
内容 デバイス登録チャレンジ

詳細

3
「インストール」をタップ



プロファイルのインストール

LanScope An Profile Se...
MOTEX Inc.

プロファイル
このプロファイルをインストールすると、お使いのiPhoneの設定が変更されます。

キャンセル **インストール**

詳細

4
パスコードを入力



パスコードを入力 キャンセル

パスコードを入力

1 2 3
ABC DEF
4 5 6
GHI JKL MNO
7 8 9
PQRS TUV WXYZ
0

5
画面の遷移



プロファイルのインストール

LanScope An Profile Se...
MOTEX Inc.
✓ 検証済み **インストール**

説明 Enter device into the LanScope An profile service
署名入り DST Root CA X3
受信日 2016/09/08
内容 デバイス登録チャレンジ

詳細

6
「インストール」をタップ



キャンセル 警告 **インストール**

モバイルデバイス管理

このプロファイルをインストールすると、“https://manager.cat.lanscopean.jp/Services/Profile/server”の管理者がお使いのiPhoneをリモートで管理できるようになります。

管理者に、お使いのiPhone上の個人情報の収集、アカウントと機能制限の追加と削除、Appの一覧表示、インストール、管理、およびデータのリモート消去を許可します。

※パスコード設定をONにしている場合のみ



位置情報機能もしくは
メッセージ・アンケート
機能を利用する場合※

9へ進みます

※事前に設定が必要です。詳細は「4-1. 登録前に確認する」(p.32)を参照してください。

位置情報機能もしくは
メッセージ・アンケート
機能を利用しない場合

インストール完了です



※Apple IDとパスワードの入力を求められる場合があります。



※An構成プロファイルインストール後
12時間以内にインストールされます。



インストールに失敗した時の対処方法

6-2

▼An構成プロファイルのインストールに失敗した場合の対処方法



以下の方法で対処してください。

メッセージ	詳細	対処方法
URLが正しくありません。 管理者までご連絡ください。	-	登録設定に誤りがないか、URLの有効期限が切れていないかを確認して再度登録を行ってください。
無効なプロファイル	-	以下の内容を確認してください。 <ul style="list-style-type: none">・登録設定に誤りがないか・URLの有効期限が切れていないか・すでに他の端末が同じURLで登録していないか・残りライセンスが0でないか・体験版環境など、他のAn環境に該当端末の情報が残っていないか 他のAn環境に情報が残っている場合は、管理コンソールの [管理設定]-[組織情報変更]-[変更]より該当端末のアイコンを削除してから、実運用環境にて端末の登録を行ってください。 ※削除をすると、端末にひもづく位置情報などの情報はすべて削除されます。
プロファイルをインストールできませんでした	SCEPサーバは無効な応答を返しました。	お問い合わせください。(p.66)
	プロファイルのインストールに失敗しました	登録設定に誤りがないか、URLの有効期限が切れていないか、すでに他の端末が同じURLで登録していないか、残りライセンスが0ではないかを確認して、再度登録を行ってください。
プロファイルのインストールに失敗しました	プロファイル”LanScope An for iPhone (MDM)”をインストールできませんでした。	再度登録を行ってください。
	”モバイルデバイス管理”はインストール済みです。	端末に他のMDM機能を持つ構成プロファイルがインストールされている可能性があります。削除してから再度登録を行ってください。
ダウンロードの失敗	エラーコード:102	An構成プロファイルのインストールURLにSafari以外のブラウザでアクセスしている可能性があります。Safariでアクセスしなおしてください。

▼Anクライアント（アプリ）のインストール・登録に失敗した場合の対処方法

1. p.49 手順6（p.51 手順5、p.55 手順13）でAnクライアント（アプリ）の登録に失敗した場合

➡ 以下の方法で対処してください。

メッセージ	対処方法
登録に失敗しました。	該当端末がLanScope Anから削除されている可能性があります。管理コンソールの[管理設定]-[組織情報変更]に該当端末が存在しない場合は、該当端末に再度An構成プロファイルをインストールしてください。その後、端末にインストールされたAnクリップをタップしてください。
サーバとの通信が確立できませんでした。端末の通信状態を確認してください。	端末がネットワークに接続できない、もしくは接続が不安定だったために、Anのサーバとの通信に失敗した可能性があります。通信環境の良い場所へ移動し、端末にインストールされたAnクリップをタップしてください。
ページを開けません。	該当端末にAnクライアント（アプリ）がインストールされていない可能性があります。該当端末の[設定]-[一般]-[使用状況]の[ストレージ]情報、もしくはホーム画面に「LanScope An」がインストールされているか確認してください。インストールされていない場合はApp Storeで「LanScope An Client」を検索してインストールしてください。その後、再度Anクリップをタップしてください。
Anクリップから起動してください。	LanScope Anに登録されていないAnクライアント（アプリ）をタップしている可能性があります。Anクライアント（アプリ）をLanScope Anに登録するためには「Anクリップ」をタップする必要があります。該当端末のホーム画面に「Anクリップ」が表示されていない場合は、Anクリップが配信されるのを待ってからタップしてください。 ※Anクリップの配信については「ユーザーズガイド for iOS-位置情報の取得設定をする」を参照してください。

2. p.50 手順8（p.52 手順7、p.55 手順15）で位置情報の取得を許可しなかった場合 / 右の画面が表示された場合

➡

- iOSの[設定]-([プライバシー])-[位置情報サービス]をタップして「位置情報サービス」と「LanScope An」をオン（iOS 8の場合は常に許可）にしてください。
- 右画面の「設定」をタップして「位置情報サービス」と「LanScope An」をオン（iOS 8以降の場合は常に許可）にしてください。



インストール後に確認する

管理者から端末登録URLを通知したあと、端末でAn構成プロファイル、Anクライアント（アプリ）がインストールされたかどうか確認します。（位置情報取得時、メッセージ・アンケート機能利用時のみ）

7-1 インストール後に確認する

guide

7

インストール後に確認する

7-1

【端末登録設定】



【状態・メール送信状態アイコン】

アイコン	ステータス
	プロファイル登録済みです。
	クライアント登録済みです。
(なし)	メール通知も登録もされていません。
	メール送信待機中です。
	メール通知済みです。
	メール送信に失敗しています。サポートセンターまでお問い合わせください。(p.66)

1. 「管理設定」メニューを選択し「端末登録設定」をクリックします。
2. タブを iOS に切り替えます。
3. 画面右にある「端末登録日時」「Anクライアント登録日時」を確認し、日時の情報が表示されているかをチェックしてください。

◆ 「端末登録日時」について

- 表示されている場合：An構成プロファイルインストール成功
- 表示されていない場合：An構成プロファイル未インストールまたはインストール失敗

◆ 「Anクライアント登録日時」について（位置情報取得時、メッセージ・アンケート機能利用時のみ）

- 表示されている場合：Anクライアント（アプリ）登録成功
- 表示されていない場合：Anクライアント（アプリ）未インストール、未登録、登録失敗

4. 「端末登録日時」「Anクライアント登録日時」（位置情報取得、メッセージ・アンケート、Jailbreak検知、端末使用者への設定情報開示機能利用時のみ）に表示がない場合は、端末の所有者に確認してください。

◆ 「端末登録日時」について

- 端末登録URLをメールで通知した場合で、管理者からメールが送られてきていない場合は、メールアドレスが正しいかを確認して、再度「メール通知」を行ってください。(p.40)
- 端末登録URLをメールで通知した場合で、端末登録URLの通知先メールアドレスが間違っていた場合は、「端末登録設定」で「削除」（左上図）をクリックし、「登録内容の削除」画面で該当するメールアドレスにチェックを入れて「削除」をクリックして再度登録(p.31)してください。
- 「端末登録期限」に（登録期限切れ）と記載されている場合は、端末登録URLの端末登録期限が切れています。端末登録URLを「再発行」(p.60)してください。

◆ 「Anクライアント登録日時」について

- Anクライアント（アプリ）のインストール・登録に失敗した場合(p.57)に従って対処してください。

※メール送信状態アイコンが「メール通知済みです」になっているにもかかわらずメールが届かない場合は、迷惑メールフォルダーにメールが振り分けられていないか、お客様環境側でスパムメールとして検知して受信を拒否する状態になっていないかをご確認ください。

端末登録URLを再発行する

すでに端末登録期限切れで無効になった登録設定を再度有効にしたい場合は、「再発行」を行います。再発行後は再度、端末登録URLを通知する必要があります。

8-1 端末登録URLを再発行する

guide

8

端末登録URLを再発行する

8-1

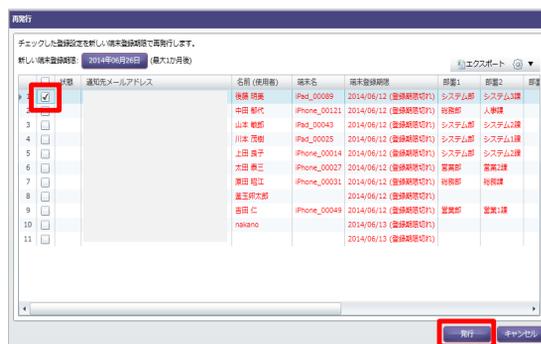


1. 「管理設定」メニューを選択し「端末登録設定」を選択します。
2. タブを「iOS」に切り替えます。
3. 端末登録設定画面で「再発行」をクリックします。

【端末登録設定】

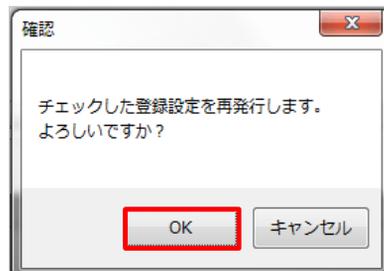


【端末登録設定】



4. 端末登録URLを再発行したい端末のチェックボックスにチェックを入れ「発行」をクリックします。

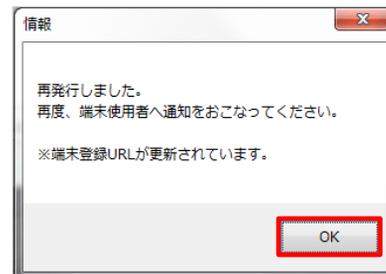
【確認ダイアログ】



5. 確認ダイアログで「OK」をクリックします。

6. 「ユーザーに端末登録URLを通知する」(p.39)と同様の方法でユーザーに端末登録URLを通知します。

【情報ダイアログ】



補足資料：

Anクライアント（アプリ）を後からインストールする

位置情報取得、メッセージ・アンケート、Jailbreak検知、端末使用者への設定情報開示機能を利用するために必要なAnクライアント（アプリ）を、後からインストールしたい場合に参照します。

補足 Anクライアント（アプリ）を後からインストールする

Anクライアント（アプリ）を後からインストールする



位置情報取得、メッセージ・アンケート、Jailbreak 検知、端末使用者への設定情報開示機能を利用するにはAn構成プロファイルに加え、以下2つのプログラムをインストールする必要があります。

- ①Anクライアント（アプリ）
- ②Anクリップ
(Anクライアントを登録するためのファイル)

An構成プロファイルインストール時に上記をインストールしなかった場合で、該当機能を利用したい場合は、以下の手順で追加インストールします。

1. 「管理設定」メニューを選択し「ログ取得設定」をクリックします。
2. 部署ツリーから設定を作成・変更したい部署を選択します。
3. 右上のタブを「iOS」に切り替えて「変更」をクリックします。
4. Anクライアント（アプリ）を自動配信するかどうかによって手順が異なります。

- A) Anクライアント（アプリ）を自動配信する場合 次の4項目にチェックを入れ「OK」をクリックします。
- ・インストールアプリ情報を取得する
 - ・プロファイル情報を取得する
 - ・LanScope An Clientを登録するために必要な“Anクリップ”を配信する
 - ・LanScope An Clientを配信する

設定後12時間以内に端末に「Anクリップ」が配信され、「Anクライアント（アプリ）」のインストールダイアログが表示されます。引き続き「6-1 端末にインストールする」手順9以降（p.54）に従って登録すれば完了です。

位置情報取得/メッセージ・アンケート /Jailbreak検知/端末使用者への設定情報開示機能を

利用する

Anクライアント Anクリップ

- ・ An構成プロファイル（必須）
- ①Anクライアント（アプリ）
- ②Anクリップ

利用しない

- ・ An構成プロファイル（必須）

【ログ取得設定】



【ログ取得設定の変更】



- B) -1 Anクライアント（アプリ）を手動インストールする場合、次の2項目にチェックを入れて「OK」をクリックします。
- ・プロファイル情報を取得する
 - ・LanScope An Clientを登録するために必要な"Anクリップ"を配信する

設定後12時間以内に端末に「Anクリップ」が自動配信されます。

- B) -2 App Storeで「LanScope An Client」を検索するか、以下のURLにアクセスしてAnクライアント（アプリ）をインストールします。
- <https://itunes.apple.com/jp/app/jp.co.motex.lanscope.an.ios/id852951232>

インストールURLは「メール」もしくは「Webクリップ」で通知することもできます。

※注意事項

App Storeからインストールする時は「LanScope An Client Ver.3」ではなく、必ず「LanScope An Client」をインストールしてください。アプリアイコンは右図【Anクライアントインストール画面】になります。

◇メールで通知する

部署ツリーから「ネットワーク全体」を選択して4.を設定した場合、URLを「5-1 端末登録URLをメールで通知する」（p.40）で一括通知できます。An構成プロファイルのインストールを依頼する文が含まれる（この手順では不要）ため、本文を編集して通知します。

※本文中の端末登録URLを削除した場合でも、メール末尾に自動的に挿入される端末登録URLは削除されません。（プレビュー画面で確認できます）ご注意ください。

◇Webクリップで通知する

各端末にメールアドレスを設定していない場合は、URLを含めたWebクリップを「プロファイル配信」機能で配信する方法で通知できます。Webクリップを含むプロファイルの作成、LanScope An の「プロファイル配信」機能を用いた配信方法については、別資料「プロファイル管理ガイド」を参照してください。

- B) -3 引き続き、「6-1 端末にインストールする」手順12以降（p.55）に従って登録作業を進めます。

【ログ取得設定の変更】



【Anクライアントインストール画面】



お問い合わせ先

お問い合わせ先

- 操作方法、トラブル、販売、お取扱いなどのお問い合わせについては、下記のURLをご参照ください。

<http://www.lanscope.jp/an/inquiry/>

- よくあるご質問（FAQ）については下記のURLをご参照ください。

https://faq.motex.co.jp/?site_domain=an

MOTEX

www.motex.co.jp